

【中津川市】

1人1台端末の利活用に係る計画

1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

中央教育審議会答申「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」においては、教科等の特質に応じ、地域・学校や児童生徒の実情を踏まえながら、授業の中で「個別最適な学び」の成果を「協働的な学び」に生かし、更にその成果を「個別最適な学び」に還元するなど、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげていくことが求められています。それらを実現するためには、学校教育の基盤的なツールとして、ICTは必要不可欠なものです。

本市では、ICT活用の重点を「1人1台端末を使い、個別最適化して協働的に学びを深める」とし学校教育でのICT活用ロードマップを作成し取り組んできました。

ICT教育を通して子どもに付けたい力は、以下の3点です。

- ・ 情報や情報手段を適切かつ効果的に活用していくために必要な情報活用能力
- ・ 情報を活用して、自ら問題を発見し、主体的に課題を解決していく力
- ・ 情報を主体的に捉え、他者と協働しながら思考を深め、新たな価値を生み出していく力

1人1台の端末を児童生徒が文房具の一つとして使えるようにするとともに、ICTを効果的に活用した確かな学力の育成を目指していきます。

2. GIGA第1期の総括

令和2年度に市内小中学校に1人1台の端末の整備を行い、令和3年4月より運用を開始しました。それに伴い令和2年度に小中学校の無線LAN環境なども整備し、次年度には無線LANを見直し最適化を図ってきました。また、協働的な学びの充実を図るために授業支援ソフトウェアや児童生徒の理解度に合わせた学習ができるようAIドリルを令和5年度より導入し、各校で活用できるよう整備してきました。また、これらの学習支援ツールが効果的に活用できるようにICT支援員による研修や市内のICT推進教師を中心に効果的な活用事例の交流などを行ってきました。週3回以上授業でICTを活用している学校は、中学校では100%、小学校においても90%以上となっています。しかし、自分の考えをまとめ発表・表現する場面・教職員と児童生徒・児童生徒同士がやりとりする場面など、個別最適・協働的な学びのためのICTの活用の面での使用率は、まだ低く、小学校と中学校での活用率に差があります（令和6年度 全国学力学習状況調査の質問紙より）。さらに、授業におけるICT活用や校務DXの推進状況については、学校内外での取組の差が生じてきています。そこで、教員のICT活用指導力のさらなる向上を目指し、全ての学校が授業や校務において積極的にICTの活用を図ることができるよう、これまでの研修等の取組を更に充実させるとともに支援体制の充実を図ってまいります。

3. 1人1台端末の利活用方策

「1人1台端末の積極的活用」

どの教員においてもICT活用の目的を理解し、ICT活用指導力が向上するように研修を計画的・定期的を実施します。また、教員間・学校間でのICTの活用に関わる格差を減らすために、個々の教員のICT活用指導力に応じた研修ができるように少人数での研修会を行ったり、実践事例や教材の共有ができるようにしたりするなど、支援体制の充実を図っていきます。

「個別最適・協働的な学びの充実」

各教科で育成すべき資質・能力を身に付けるために、効果的にICTを活用し「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげていきます。学習支援ツールなどを用いて、他者参照・共同編集をしながら自分の考えをまとめたり、自己調整を図りながら自らの学びを進めたりすることができるようにしていきます。特に「自分の考えをまとめ、発表・表現する場面」・「児童生徒同士や教員とやりとりする場面」・「自分の特性や理解度・進度に合わせて課題に取り組む場面」において、積極的に1人1台端末を活用することができるよう、ICT担当者会等において共有される具体的な活用事例など、積極的な情報提供を行っていきます。

「学びの保障」

校内教育支援センターなどを利用している児童生徒や、何らかの理由で学校に登校できない児童生徒に対して、授業のオンライン配信や、教師とのやり取りにICTを活用するなど、学校と児童生徒をつなぎながら学びの保障をしていきます。また外国籍の児童生徒や特別な支援を必要とする児童生徒への学びの保障として、1人1台端末を活用していきます。端末を活用した心の健康観察や心のアンケートなどを実施し、児童生徒の心や体調の変化の早期発見や適切な支援につなげるために、1人1台端末を利用した教育相談を充実していきます。

これらの方策を実施していくために、これまでと同様に端末の整備・更新を行い、児童生徒1人1台端末の環境を引き続き維持していきます。